

# 扇谷記念スタジオ・シアターZOO

## 劇場利用時の感染症対策

アーティストやマネジメント側の心情や事情とは一定の距離を確保できる立場の「衛生責任者」を利用者側で1名確保して頂くか、利用責任者にその立場に立って頂き、その責任者と劇場側が協力して最大限の感染症対策と健康管理を行うものとし、関係者の感染が明らかになった場合は、劇場側が利用中止の判断を下す場合もあることをご理解ください。

### 【劇場入りする1週間前から、稽古期間中】

- ◆事前に劇場管理者とご相談（ご利用の1週間前まで）の上、劇場に入る予定の人員の職種・氏名のリストを提出していただきます。受付の手伝いや、撮影等の短期入館者の方は、当日お渡りするチェックリストに随時ご記入をお願いいたします。
- ◆劇場入りする1週間前から、利用予定者すべての健康状態のチェックをお願いいたします。体調に異変のある利用予定者が現れた時は、直ちに劇場にお知らせください。稽古の継続と公演開催の可否について協議し判断します。
- ◆稽古の際は、①「常時換気を徹底」し、②定員の利用を守り「密が発生しないよう」にし、③「必要に応じて不織布マスクを着用」し、近距離での長時間の会話を避けるよう、お願いいたします。また、必要に応じた感染症対策を総合的に講じるよう、お願いします。

### 【劇場への搬入・仕込み作業時の感染症対策】

- ◆作業を開始する前に、劇場施設への入口で「手指消毒」「検温」を行い、責任者によるチェックリストへのご記入をお願いいたします。
- ◆仕込み作業中やリハーサル中は、**密が発生しないよう**にするための工夫と、常時換気をお願いいたします。
- ◆ご飲食は、感染防止策を行った上でお願いいたします。共有のコップの使用は禁止し、紙コップも1回限りの使用に限定してください。お弁当やケータリングなどは、個別包装されたものに限定させていただきます。

### 【リハーサル・本番ご利用中の感染症対策】

- ◆リハーサル・本番中ともに、劇場内は**ドアを開放したままの常時換気**をお願いしています。
- ◆トイレ利用時、水を流す際は便座の蓋を閉めてから流し、備え付けの殺菌石鹸での手洗いをお願いします。手洗後は備え付けのペーパータオルをご利用の上、使用後のペーパータオルは備え付けのごみ箱に必ず捨ててください。
- ◆受付の際には、手指消毒液の設置、人と人が触れ合わない程度の距離の確保、キャッシュレス決済の活用、受付や誘導スタッフの**不織布マスクの着用**など、劇場が推奨する受付体制について事前にご相談させていただき、安全かつスムーズな運用にご協力ください。

### 【劇場施設からの退館時】

- ◆お客様との面会は、ご遠慮いただいております。
- ◆全てのゴミは毎日必ずビニール袋にまとめて口を塞ぎ、お持ち帰りくださいますようご協力をお願いいたします。（応相談）
- ◆退館時も入館時と同様にチェックリストに手洗い・検温・名簿へのチェックの後、退館時間を記入し、利用責任者が劇場管理者へ提出後、退館してください。

今後、状況の変化や最新情報に応じて、これら対策の内容やレベルを変更する可能性もあります。その都度、管理者と利用者で相談させていただき、対策の詳細を書面で確認させていただきます。

利用者の中に感染が認められ次第、北海道や札幌市で示されている対応方針に従って、利用者と劇場で協議を行い、対策を検討します。以上の項目を順守の上、お気をつけてご利用ください。

館内の消毒、受付ロビー対応時の感染症対策などの作業・費用分担、そしてご利用中、もしくはご利用前に感染者が発生し公演中止となった場合の損失負担など、更なる詳細につきましては利用責任者・舞台監督と劇場側で事前に相談をさせて頂き、双方協力・同意の上、同意書に利用責任者と衛生責任者の署名・捺印を頂き、安全で慎重な劇場運営にご協力ください。

2023年3月13日

公益財団法人 北海道演劇財団 芸術監督 清水 友陽